



マスコットの「幸ちゃん」を囲む引佐南部中生徒会と静岡文化芸大BASEのメンバー＝浜松市北区で

「幸ちゃん」よろしく

引佐南部中 ゆるキャラ完成

浜松市北区引佐町の引佐南部中学校のマスケットキャラクター「幸（ゆき）ちゃん」の着ぐるみが完成し、三十日に同校体育館で寄贈式があった。九月に開かれる体育祭でお披露目される。学校行事や地域を盛り上げるため、引佐南部中生徒会と静岡文化芸術大（中区）の学生団体「BASE」が協力してキャラクターをデザインした。

引佐町の名産「いなさ牛乳」の乳牛や、来年のNHK大河ドラマの主人公「井伊直虎」

がかぶっていたという白い頭巾、同中のジャージなどを融合させた。

キャラクター名「幸ちゃん」は、同中の掲げる目標「日本一幸せな学校」にちなんで付けられた。

着ぐるみをデザインするにあたり、BASEのメンバー田中玲帆（安達健）

さん（三〇）は「胴体のスカートと足の部分を分け、着たままでも動きやすいようにした」と説明した。

生徒会長の影山泰吾さん（三年）は「かわいくて、長くみんなに愛されるゆるキャラができたと思う」と満足そうに語った。